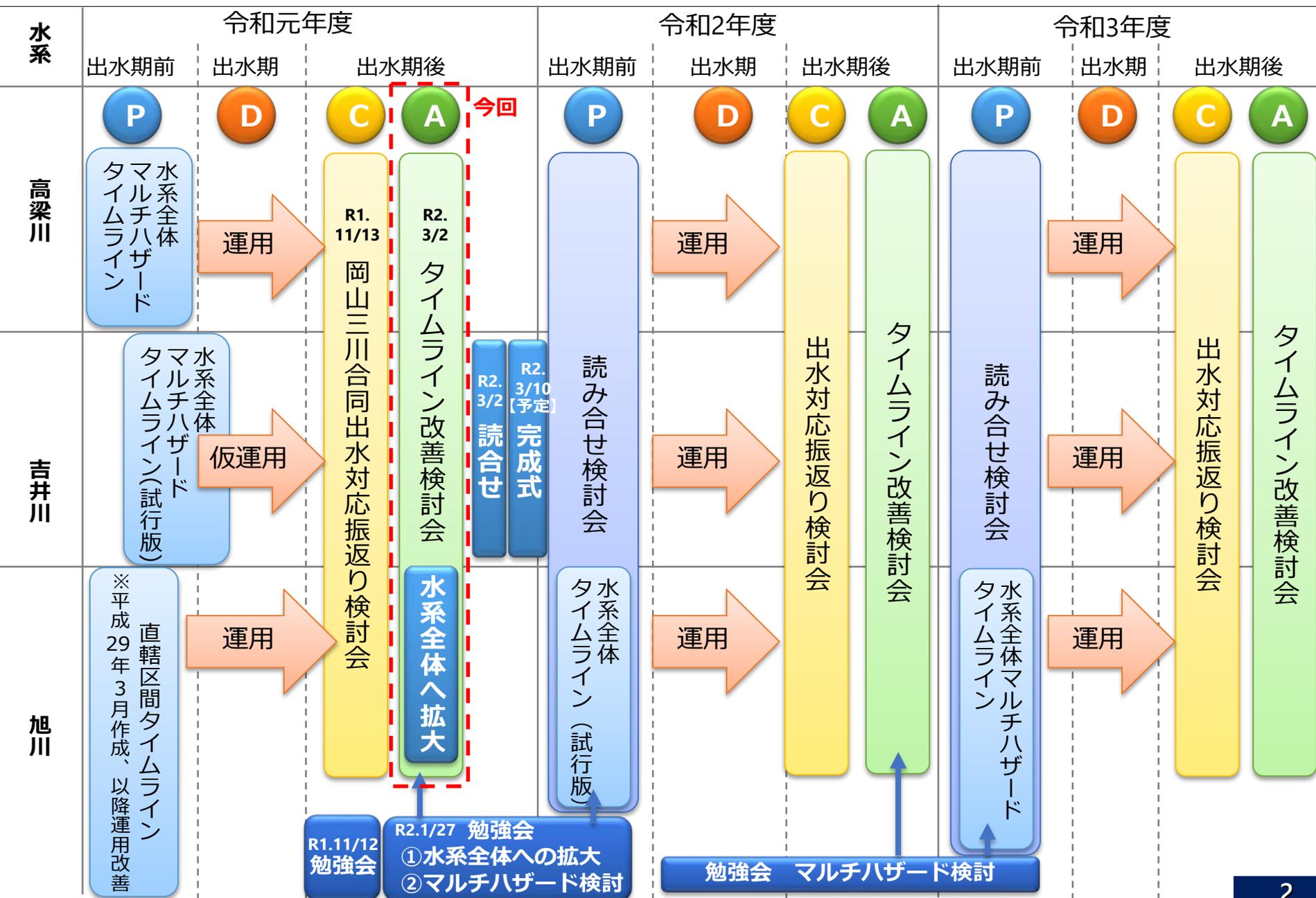


旭川水害タイムライン検討会
高梁川水害タイムライン検討会
吉井川水害タイムライン検討会

説明資料

検討会趣旨説明

本検討会はタイムライン改善の共有



R1.11/13 岡山三川合同出水対応振返り検討会の概要

- 令和元年出水期を通して、「うまくいったこと」、「うまくいかなかったこと」を振返り、「改善策」を検討した。

【Work1】 各自で出水対応を振り返る

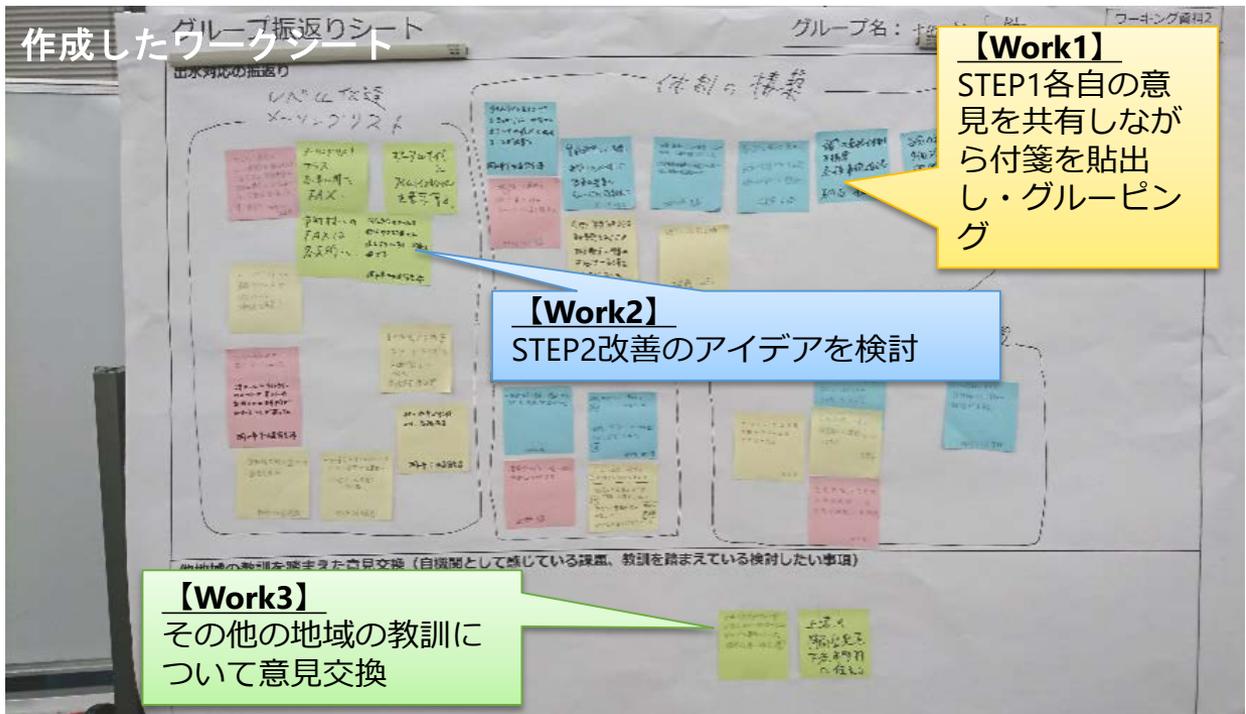
- ① 対応したこと、対応して感じたことを「各自振り返りシート」に記入
- ② うまくいったことは青付箋に、うまくいかなかったことはピンク付箋に記入
- ③ ②の要因を黄色付箋に記入

【Work2】 グループで出水対応を振り返る

- ① Work1で記入した付箋を「グループ振り返りシート」に貼りながら共有
- ② グループで共有した特にうまくいかなかったことに対して改善策を検討して緑付箋に記入

【Work3】 その他の地域の教訓から考える

- ① その他の地域の教訓について意見交換を行い、自機関として感じている課題や教訓を踏まえて検討したい事項等を意見交換



検討会の様子

R1.11/13 岡山三川合同出水対応振り返り検討会を踏まえた対応状況

抽出された主な課題	対応状況	
<ul style="list-style-type: none"> 現時点（リアルタイム）のタイムラインレベルの確認に手間がかかる。リアルタイムの流域の状況は把握しにくい。 メーリングリストは入力手間が発生する。 メール以外の情報伝達方法が必要 	<p>ポータルサイトを改良し、状況把握の効率化・迅速化やタイムライン運用の効率化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ポータルサイトへ、複数の気象状況や河川状況を1画面で監視できる「マルチ画面」を追加することで、状況把握の効率化・迅速化を図る。 ✓ポータルサイトへ、リアルタイムでタイムラインレベルを表示できる機能を追加することで、タイムライン運用の効率化を図る。 	<p>11～17頁に 詳述 検討会後に URL配信予定</p> <p>次出水期に 試行開始予定</p>
<ul style="list-style-type: none"> 局所的豪雨の場合は、準備時間がなく、対応が後手になった。 	<p>今後の教訓としてタイムライン解説版へ整理し、周知・伝承を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓令和元年9月豪雨（岡山県新見市）を踏まえると、15mm/10minで災害発生の可能性のあることを、タイムライン解説版に整理し、教訓として周知・伝承を図る。 	<p>18～21頁に 詳述</p>
<ul style="list-style-type: none"> 具体的な基準は地域防災計画にあるため、タイムラインは活用しなかった。 	<p>タイムライン活用場面の整理し、効果的なタイムラインの活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓タイムラインと計画・マニュアルの使い分けや活用方法の例を、「平常時、事前対応、災害対応」の場面ごとに整理することで、タイムラインの効果的な活用を図る。 	<p>22～23頁に 詳述</p>
<ul style="list-style-type: none"> 旭川水害タイムラインは、警戒レベルとタイムラインレベルに違いがあり現場で混乱した。 	<p>タイムラインレベルと警戒レベルの整合を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓令和元年東日本台風等の検証を踏まえた防災情報の動向に注視し、タイムラインレベルと警戒レベルを図る。また、旭川水害タイムライン詳細版における凡例(◎、○)は、高梁川、吉井川水害タイムライン詳細版において改善した凡例(◎、○、発、受、収)へ修正し整合を図る。 	<p>次出水期に 向けて対応中</p>

R1.11/12 旭川水害タイムライン勉強会の概要

- 水系全体で作成した高梁川水系及び吉井川水系と同様に、旭川水系においても既に作成している直轄区間の旭川水害タイムラインを県区間に拡大するため、県区間自治体の参加した勉強会を開催。
- 勉強会では、松尾座長より、タイムラインの重要性や、令和出水の振り返り、タイムラインの取り組みに向けて重要な観点について、ご講演頂くとともに、県区間への拡大に向けて意見交換を行った。

◆ 講演

- 昨年の平成30年7月豪雨や令和元年東日本台風での犠牲者はゼロにすべき、タイムラインでそれができる。
- 今年度の出水では車中で亡くなられた方が多かった。危機感を持てる社会、被害を想像でき、ただし行動がとれる社会にしていく必要がある。
- タイムラインの検討は、行動計画を作成することが目的ではなく、あらかじめ、どんな雨が降ったらどんな被害が生じる、リスクを把握することが重要である。



松尾座長による講演



講演中の様子

◆ 意見交換

- 旭川の支川による影響がある地域であるため、マルチハザードタイムラインが活かせるように取り組んで行きたい。
- その他河川では、浸水想定区域図が無い。どのようにリスクを考えていけば良いか学んでいきたい。
- 旭川水害タイムラインは、7月豪雨を踏まえて前線性豪雨に対応した。今回は、土砂災害に対するリスクを踏まえてタイムラインを検討していきたい。



座長



意見交換の様子

岡山市
危機管理室

R1.11/12 旭川水害タイムライン勉強会を踏まえた対応状況

抽出された主な課題	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> 久米南町では誕生寺川等のその他河川には、浸水想定区域図がない。 	<p>水害リスクを把握する際に有効な防災情報を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 洪水予報河川と水位周知河川については、現時点の被害想定を作成状況（ある、なし、想定規模）を整理する。 ✓ 現地視察において、浸水想定区域図が作成されていない河川は、地形や被害実績からハザードを把握する方法を確認する。また、河川監視カメラや水位計があれば活用方法を確認する。 ✓ 現地視察後に勉強会を開催し、市町村はその他河川、浸水想定区域図作成済河川のハザードを踏まえた立退き避難や屋内安全確保が必要なエリアを確認し、課題・重点行動項目を整理する。
<ul style="list-style-type: none"> ダム管理者を追加する必要がある。 	<p>県と協議の上、必要なダム管理者を加える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ ダム一覧・管理者・影響自治体を整理して、加える必要があるダム管理者を明確にし、岡山県と協議の上で、ダム管理者を検討会へ加える。
<ul style="list-style-type: none"> マルチハザード検討により、さらに実効的なタイムラインになることを期待する。 	<p>旭川水系におけるマルチハザードタイムラインを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 中小河川氾濫、土砂災害に対する勉強会等を通じて、令和3年度出水期までに、マルチハザードタイムラインの作成する。 <p>高梁川、吉井川水害タイムラインの継続的な運用・改善を通じて、実効性を向上していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 高梁川、吉井川における水系全体マルチハザードタイムラインを継続的に運用し、得られたクロノロ等に基づき改善を行うことで、タイムラインの実効性向上を図る。

旭川水系において
現地視察及び
勉強会を開催
(R2.1.27)
8~9頁に詳述

次出水期の運用
を踏まえて
改善予定

情報提供

R2.1/27 勉強会：モデル地域における安全な避難に向けた議論

■ 午前中の現地視察結果を踏まえて、旭川水害タイムラインの県区間を含めた水系全体への拡大、マルチハザード対応に向けて、旭川水害タイムライン勉強会を開催。

◆ グループワーク

県区間で特徴的な水害リスクを持つ、3つのモデル地域で以下の内容で議論

STEP 1：平成30年7月豪雨の状況を振り返る：平成30年7月豪雨当時のどのような出水対応を行ったか、避難情報はどのような情報に基づき判断したか、当時感じた課題を議論

STEP 2：安全な避難に向けた対応を考える：モデル地域のリスク（浸水想定区域図、土砂災害警戒区域、地等）から、避難場所や避難情報を発令するタイミング、住民を避難されるための対応を中小河川氾濫、土砂災害のハザード別に議論



グループワークの様子

モデル地域	平成30年7月豪雨の振り返り	安全な避難に向けた対応
<p>旭川・通谷川合流部 (美咲町)</p> <p><水害リスクの特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> 本川背水によるリスク 土砂災害のリスク 	<ul style="list-style-type: none"> 町で定めている土砂災害の雨量基準で避難勧告を発令した。 土砂災害に対する意識が高い地域で、自主避難者が多く、避難者数の把握に課題があった。 	<p><中小河川氾濫></p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水想定区域図を踏まえた、高台施設（コミュニティセンター、三休公園民族館）の避難場所指定や、過去洪水を踏まえた2〜3時間雨量に注視した避難情報の発令を行う。 <p><土砂災害></p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域を踏まえ、垂直避難も含めた避難場所の指定や、10分雨量に注視した避難情報の発令を行う。
<p>誕生寺川中流部 (久米南町)</p> <p><水害リスクの特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水想定区域図が作成されていない中小河川からの氾濫リスク 	<ul style="list-style-type: none"> 県と町で確認できる水位計の基準水位と、土砂災害警戒情報で避難勧告を発令した。 町全域への避難勧告だったため、地域に分けた発令が課題であった。 	<p><中小河川氾濫></p> <ul style="list-style-type: none"> 過去洪水で浸水範囲外にある「久米南町中央公民館」を避難場所とするが、状況に応じて「弓削小学校」「久米南中学校」の避難場所開設も視野に入れ、久米南水位観測所水位、洪水危険度分布、誕生寺池の水位、10分雨量に注視した避難情報の発令を行う。 <p><土砂災害></p> <ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒区域外にある「久米南町中央公民館」を避難場所とし、土砂災害警戒情報、土砂災害危険度分布、10分雨量を注視した避難情報の発令を行う。
<p>旭川・誕生寺川合流部 (岡山市)</p> <p><水害リスクの特徴></p> <ul style="list-style-type: none"> 旭川ダムの放流による浸水リスク 本川背水によるリスク 	<ul style="list-style-type: none"> 土砂災害警戒情報で避難勧告を発令した。 想定していた箇所とは異なった場所で破堤・越水箇所が発生した。 避難場所のキャパオーバーに課題であった。 	<p><中小河川氾濫></p> <ul style="list-style-type: none"> 浸水想定区域図を踏まえ、「福渡小学校の上層階」や地盤の高い避難場所の確保を行うとともに、旭川福渡水位観測所、誕生寺川下神目水位観測所の水位、ダム放流の情報に注視した避難情報の発令を行う。 <p><土砂災害></p> <ul style="list-style-type: none"> 既往の土砂災害警戒区域外にある「福渡小学校」を避難場所とし、土砂災害警戒情報に注視した避難情報の発令を行う。

タイムラインの改善について

①ポータルサイトの改良案について

(1) ポータルサイトの目的

- 令和元年度の岡山三川水害タイムラインの運用期において、**関係機関の情報を一元化し、迅速な情報収に集寄与する**ことを目的とした「**ポータルサイト（HPリンク集）**」の試行運用を行った。
- 出水対応の振返り結果を踏まえ、河川の水位状況や多様な防災気象情報を、より効率的かつ迅速に把握できるよう、「**マルチ画面機能**」を追加した。

参加機関が必要とする 様々な情報

河川の水位状況の監視

直轄河川、県管理河川
の同時監視

ライブカメラの監視

多様な防災・気象情報



複数の防災・気象情報を 一度に同時に監視が可能に

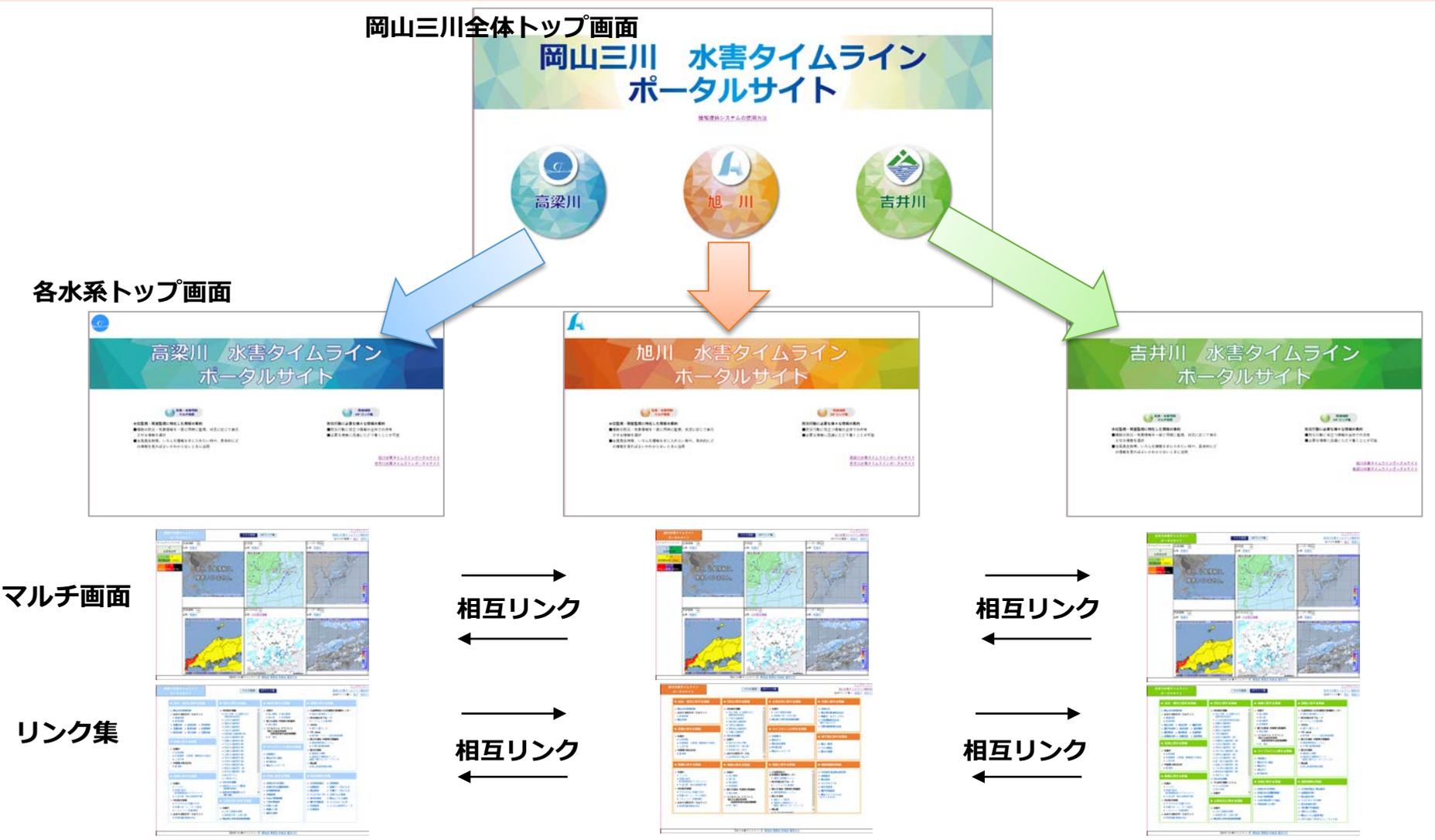
ポータルサイト マルチ画面機能

- 複数の水位観測所の水位状況を同時に監視
- 河川水位状況とライブカメラを同時に監視
- 平常時から災害時の事象の進行に応じて必要な情報を整理して表示
- スマートフォンでの閲覧も可能

①ポータルサイトの改良案について

(2) システム構成

- 岡山三川全体トップ画面から水系選択し、各水系マルチ画面・リンク集が確認可能



①ポータルサイトの改良案について

(2) システム構成

■ マルチ画面では、**タイムラインレベルに応じた必要な防災情報**を集約

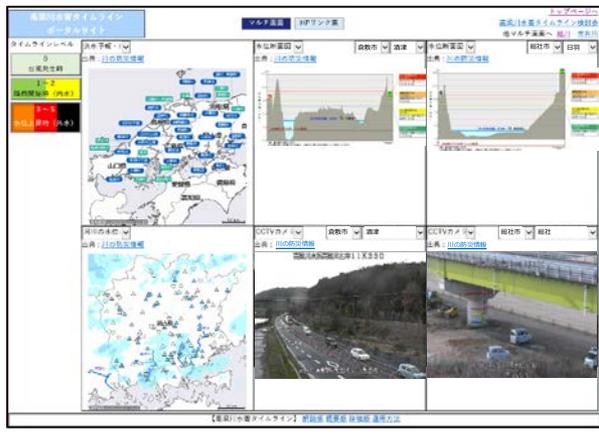
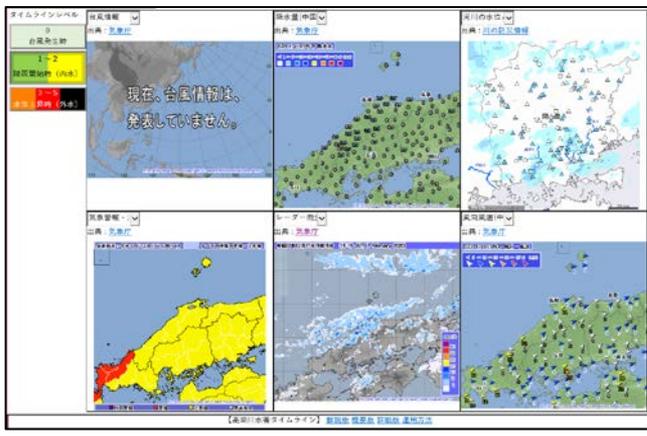
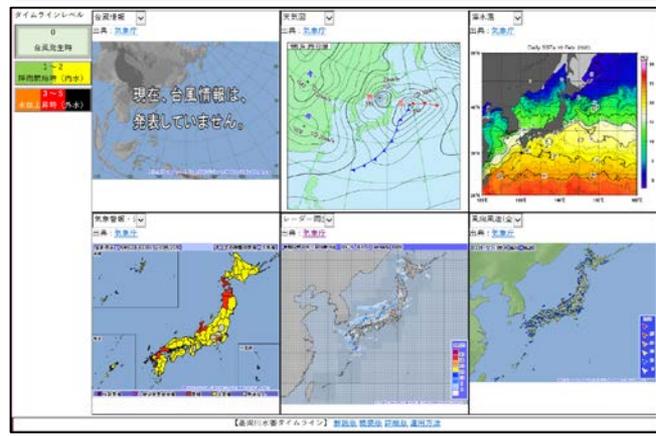
タイムラインレベル →

レベル	0-1	0-2	1	2	3	4	5
状況	<ul style="list-style-type: none"> 3日後に台風が岡山三川流域に影響するおそれ 	<ul style="list-style-type: none"> 2日後に台風が岡山三川流域に影響するおそれ 	<ul style="list-style-type: none"> 水防団待機水位の超過 内水氾濫発生の見込み 	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫注意水位の超過 内水氾濫発生 	<ul style="list-style-type: none"> 避難判断水位超過 中小河川の氾濫による浸水発生 	<ul style="list-style-type: none"> 氾濫危険水位超過 	<ul style="list-style-type: none"> 堤防の決壊 土砂災害の発生

タイムラインレベル0 (事前準備段階)

タイムラインレベル1~2 (出水初期対応段階)

タイムラインレベル3~5 (出水対応段階)



全国的な気象状況（台風や前線）を把握し、**今後の体制判断**に活用

中国地方全体を見ながら現在の状況を把握し、**体制移行判断や事前対応判断**に活用

水位とカメラで現地状況を確認し、**具体的対応判断や指示**に活用

①ポータルサイトの改良案について

(3) マルチ画面機能 初期画面 (タイムラインレベル0)

事前準備段階 (台風・前線発生時)

タイムラインレベル0 (3日前~2日前準備)

- 台風発生段階あるいは大型前線の発生段階で、全国的な気象状況を把握し、今後の見込みの予測に活用
- 海水温*や風速、風向など確認し、今後の台風の見込みを把握するのに活用

タイムライン
レベル0
初期画面

The screenshot shows the '高梁川水害タイムラインポータルサイト' (Takahashi River Disaster Timeline Portal Site) interface. The 'タイムラインレベル' (Timeline Level) dropdown is set to '0' (台風発生時). The main content area is divided into several panels:

- 台風情報** (Typhoon Information): A map of the Pacific region with a text overlay stating '現在、台風情報は、発表していません。' (Currently, typhoon information is not being released).
- 天気図** (Weather Map): A synoptic weather map showing pressure systems and wind patterns over the Pacific and East Asia.
- 海水温** (Sea Surface Temperature): A map of the Pacific Ocean showing temperature contours and a color scale from 0 to 30°C.
- 気象警報・注意報** (Weather Warnings/Advisories): A map of Japan with yellow warning areas.
- レーダ雨量** (Radar Rainfall): A radar map of Japan showing rainfall intensity.
- 風向風速** (Wind Direction and Speed): A map of Japan with wind vectors and speed indicators.

①ポータルサイトの改良案について

(3) マルチ画面機能 初期画面 (タイムラインレベル1~2)

出水初期対応段階 (降雨開始時)

タイムラインレベル1~2

- 降雨が開始するなど台風や前線の影響を受け始めたら、**中国地方に特化した気象状況の把握**に活用
- 降水量とレーダー雨量で降雨状況について把握し、**今後の河川水位に与える影響を予測**するのに活用

高梁川水害タイムラインポータルサイト

タイムラインレベル: 0 台風発生時, 1~2 降雨開始時 (内水), 3~5 水位上昇時 (外水)

台風情報 (中国地方): 現在、台風情報は、発表していません。

降水量 (中国地方)

河川の水位と雨量の状況 (岡山県)

気象警報・注意報 (中国地方)

レーダ雨量 (中国地方)

風向風速 (中国地方)

【高梁川水害タイムライン】 解説版 概要版 詳細版 運用方法

タイムライン
レベル1~2
初期画面

①ポータルサイトの改良案について

(3) マルチ画面機能 初期画面 (タイムラインレベル3~5)

出水対応段階 (水位上昇時)

タイムラインレベル3~5

- 河川の水位が上昇し始めたら、**観測所の水位やカメラによる現地状況を確認し、今後の水位予測**に活用
- 初期画面では**下流への影響を確認**するため、直轄上流水位観測所と、県区間の代表観測所を表示

高梁川水害タイムラインポータルサイト

タイムラインレベル

- 0 台風発生時
- 1~2 降雨開始時 (内水)
- 3~5 水位上昇時 (外水)**

洪水予報・水位周知河川情報

水位断面 (直轄代表)

水位断面 (県区間代表)

河川の水位と雨量の状況 (岡山県)

CCTV (直轄代表)

CCTV (県区間代表)

岡山県倉敷市酒造地区 酒造河川

岡山県総社市穴栗 穴栗

タイムライン
レベル3~5
初期画面

①ポータルサイトの改良案について

(4) マルチ画面 操作方法

①タイムラインレベルに応じたボタンをクリックすると各レベルの初期画面が表示

関係機関HPリンク集への移動も可能

トップ頁やタイムライン検討会のホームページや、他マルチ画面への移動も可能

梁川水害タイムラインポータルサイト

タイムラインレベル: 0 台風発生時, 1~2 降雨開始時(内水), 3~5 水位上昇時(外水)

洪水予報: 出典: 川の防災情報

水位断面図: 出典: 川の防災情報

倉敷市 | 酒津 | 水位断面図

河川の水位: 出典: 川の防災情報

CCTVカメラ: 倉敷市 | 酒津 | CCTVカメラ

出典: 高梁川

各画面の出典元ホームページに移動し、別ウィンドで詳細が確認可能

③水位縦断面図、雨量の時間変化図、CCTVカメラは、市町選択の上、観測所を選択可能

【高梁川水害タイムライン】 解説版 概要版 詳細版 運用方法

②各画面には以下の気象情報を表示可能。確認したい情報を個別にカスタマイズ可能

- 台風情報
- 台風情報(米軍)
- 天気図
- 海水温
- 風向風速(全国)
- 風向風速(中国地方)
- 気象警報・注意報(全国)
- 気象警報・注意報(中国地方)
- 気象警報・注意報(岡山県)
- レーダー雨量(全国)
- レーダー雨量(中国地方)
- 降水量(全国)
- 降水量(中国地方)
- 洪水予報・水位周知河川情報地域図(中国地方)
- 河川の水位と雨量の状況(岡山県)
- 河川の水位と雨量の状況(倉敷市)
- 水位断面図
- 雨量の時間変化図
- ダム情報
- レーダー雨量(中国広域)
- レーダー雨量(岡山県)
- レーダー雨量(倉敷市)
- CCTVカメラ
- 気温(全国)
- 気温(中国地方)
- 天気予報(中国地方)
- 水防警報(中国地方)

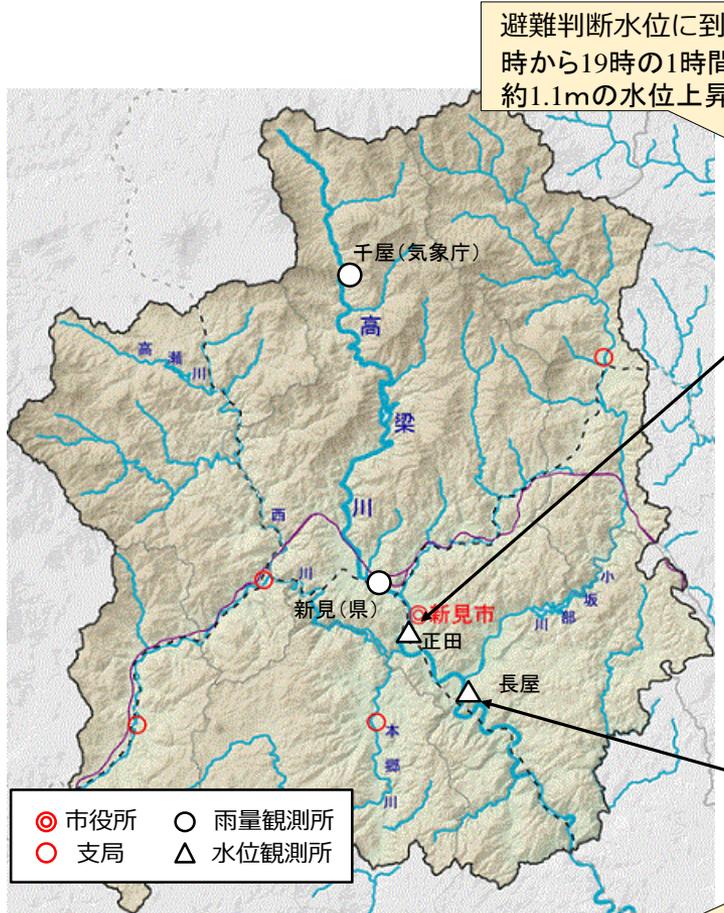
■ : 主な操作

■ : 他HPへの移動やダウンロード操作

各種タイムラインのダウンロードも可能

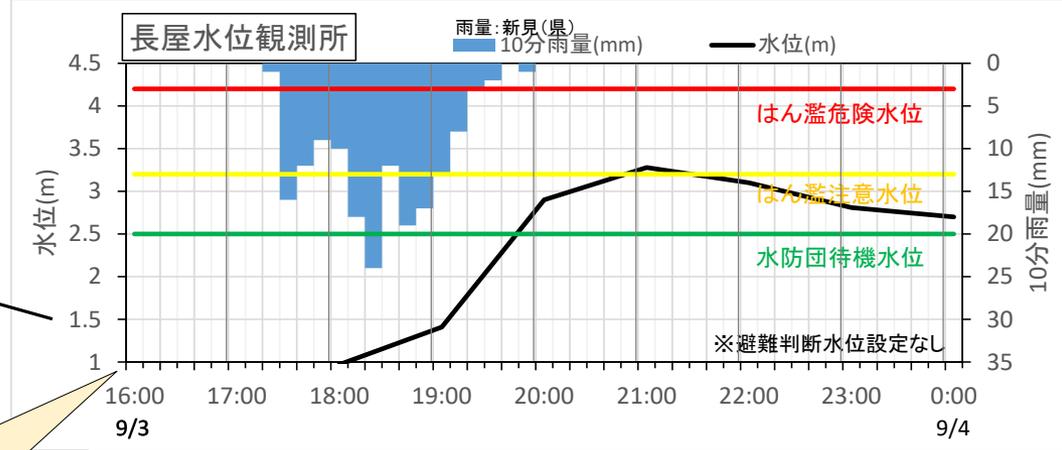
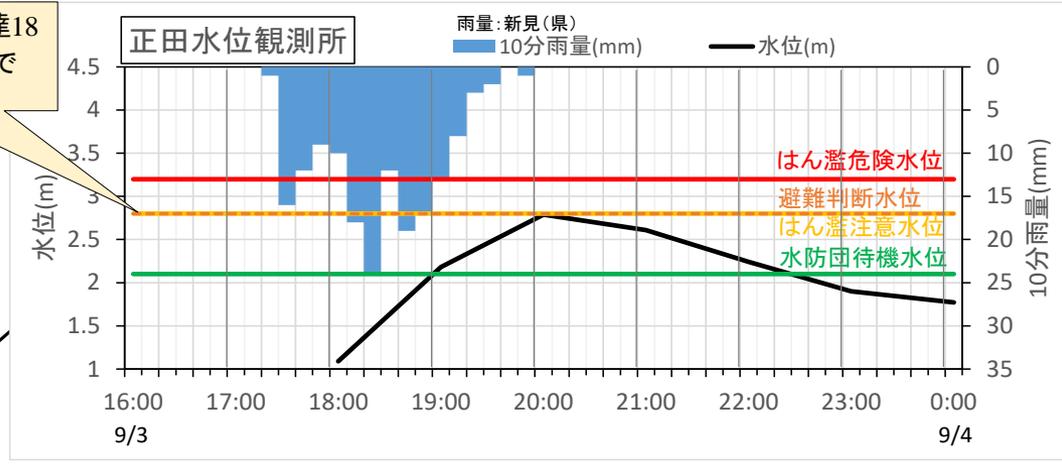
②新見市局所的豪雨の教訓について 気象概要

- 高梁川本川の水位も急激に上昇したものの危険水位には到達しなかった。
- 短時間の集中豪雨では、中小河川や用水路・沢での水位上昇に留意が必要である。



水位雨量観測所位置図
(新見市)

避難判断水位に到達18時から19時の1時間で約1.1mの水位上昇



氾濫注意水位を超過19時から20時の1時間で約1.5mの水位上昇

②新見市局所的豪雨の教訓について 被害の概要

- 新見市では、重症（骨折）1人の人的被害、住家の全壊7棟、床上浸水82棟ほか、土砂崩れ、鉄道や高速道路の寸断等の被害が発生した。



砂に覆われた道路＝4日午前7時37分、新見市西方(山陽新聞)



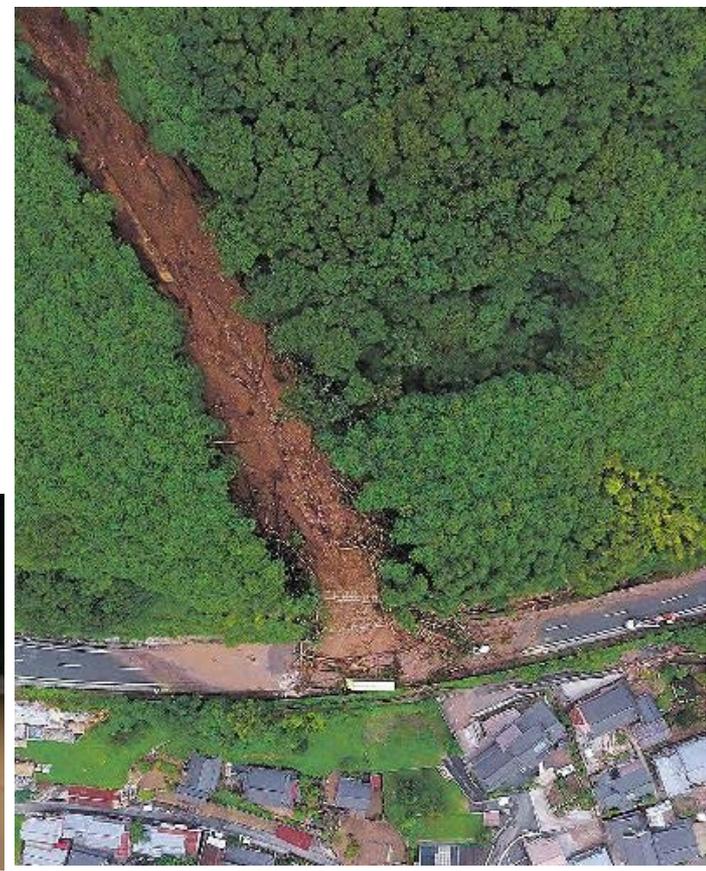
大雨で崩落した市道＝4日午前9時43分、新見市新見(山陽新聞)



ガードレールが倒れ込んだJR姫新線新見－岩山間の線路＝4日午前(山陽新聞:JR西日本岡山支社提供)



新見駅の浸水被害(KBS瀬戸内海放送)



土砂災害が発生した中国自動車道下り線＝4日早朝、新見市高尾(山陽新聞:NEXCO西日本)

②新見市局所的豪雨の教訓について 時系列の情報・対応・事象

■ 局所的な豪雨により短時間で状況が変化し避難情報の発令等の対応が必要となった。

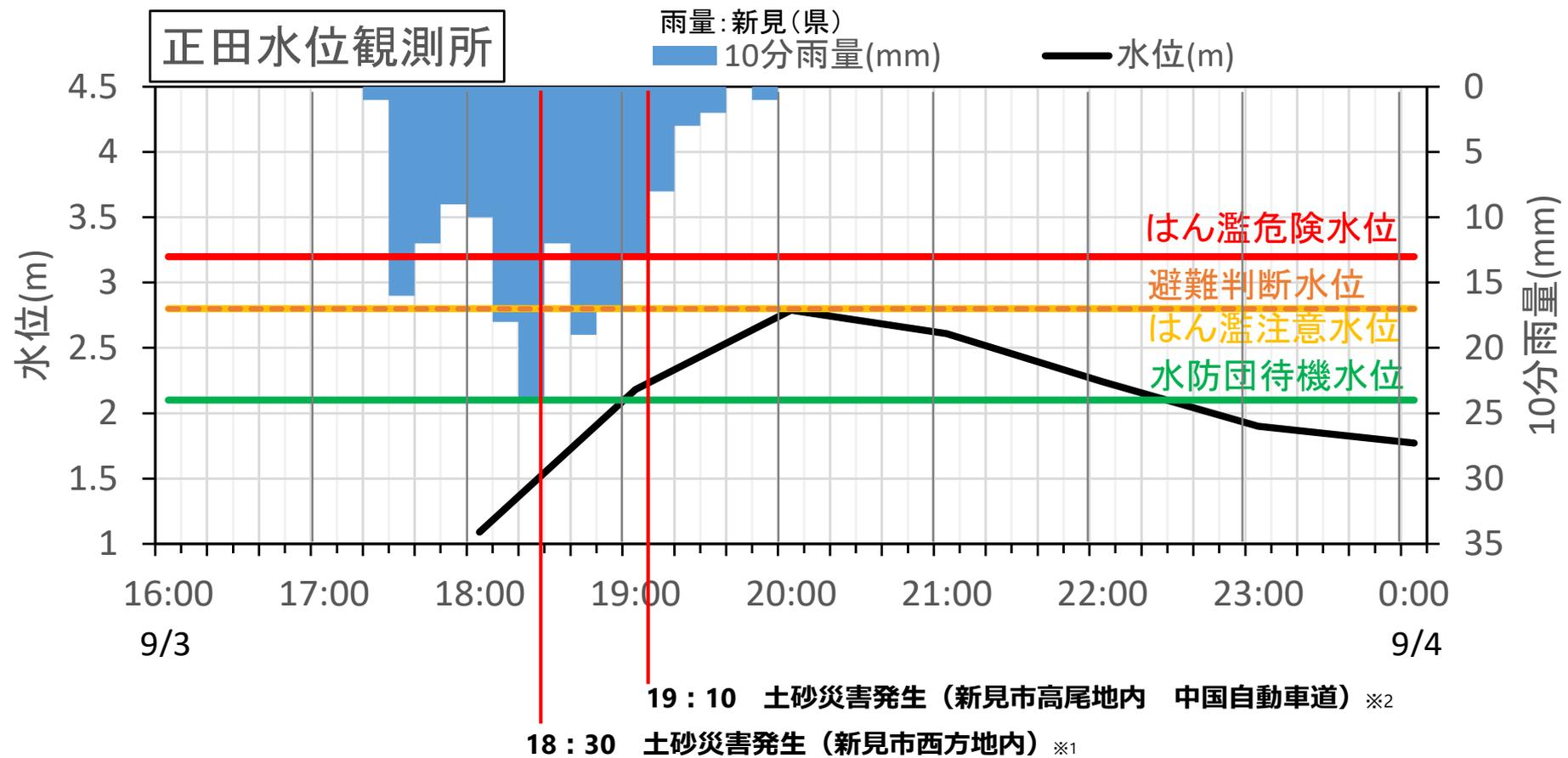
日	時	内容	対象	備考	
9/3	17:18	大雨注意報 発表（雷注意報発表中）	全域	岡山地方気象台	
"	18:23	職員 注意体制	全域	新見市	
"	18:30	土砂災害発生（新見市西方地内）※1			
"	18:31	大雨警報（浸水害） 発表	全域	岡山地方気象台	
"	19:00	災害対策本部設置 （職員 警戒体制 2 →非常体制）	全域	新見市	
"	19:03	大雨警報（土砂災害・浸水害） 発表 洪水注意報 発表	全域	岡山地方気象台	
"	19:10	土砂災害発生（新見市高尾地内 中国自動車道）※2			
"	19:18	大雨警報（継続）・洪水警報 発表	全域	岡山地方気象台	
"	19:20	土砂災害警戒情報 発表	全域	岡山地方気象台	
"	19:25	避難勧告 発令（レベル4）	新見、高尾、西方	新見市	
"	20:10	避難判断水位到達（正田水位観測所）	新見	岡山県	
"	20:30	河本ダム放流量 100m ³ /秒越 発表		岡山県	
"	20:45	避難準備・高齢者等避難開始 発令 （レベル3）	正田、金谷、石蟹 唐松、長屋、井倉	新見市	
"	21:59	大雨警報（土砂災害） 発表 洪水警報（継続）	全域	岡山地方気象台	
"	23:10	土砂災害警戒情報 解除 大雨警報・洪水警報（継続）	全域	岡山地方気象台	
"	23:27	大雨警報（継続） 洪水警報 解除	全域	岡山地方気象台	

出典：新見市 令和元年9月集中豪雨災害による被災状況等（に加筆
土砂災害の発生時刻は岡山県土木部砂防課資料による

※1：新見市消防本部に通報が集中した時刻
※2：新見警察署が最初に通報があった時刻。

②新見市局所的豪雨の教訓について まとめ

- 短時間の集中豪雨により、高梁川本川の水水位が上昇する前に、土砂災害が発生
- 土砂災害の危険性が高い地域においては、10分雨量の監視が必要であり、新見市局地的豪雨を踏まえると、15mm/10minで災害発生の可能性はある。



※1: 新見市消防本部に通報が集中した時刻
 ※2: 新見警察署が最初に通報があった時刻。

③ タイムラインの活用場面について

(1) タイムラインの構成

- タイムラインは、4つから構成されている。(高梁川事例)

① 高梁川水害タイムライン【解説版】



タイムラインの想定シナリオや作成方針、が記載されています。タイムラインの前提条件を確認するときに活用します。

② 高梁川水害タイムライン【概要版】

タイムライン【詳細版】の対応項目(第1階層)を抜粋して防災行動の種別毎に整理されています。対応の全体像を確認するときに活用します。

③ 高梁川水害タイムライン【詳細版】

行動手順・内容(第3階層)までの詳細な対応が各機関・部署毎に時系列に整理されています。水害時は対応のチェックリストとして活用します。

④ 高梁川水害タイムライン運用方法



台風や大雨に対するタイムラインの立上げ・移行基準や、メーリングリストを利用した情報発信等が記載されています。タイムラインを運用する際に確認・活用します。

③ タイムラインの活用場面について

(2) 段階に応じたタイムラインの活用方法

● 段階に応じて4つのツールを活用

<p>平常時</p>		<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイムラインの見直し・改善 ✓ タイムラインを活用した訓練 ✓ 担当者の引継ぎ、教育訓練等
<p>事前対応</p>		<ul style="list-style-type: none"> ✓ タイムラインの全体像を確認 ✓ 多機関連携ポイントの確認 ✓ 機関内で実施する項目の確認
<p>災害対応</p>		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 各機関の対応 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 行動項目の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 多機関への情報伝達 ・ 重要情報のメール発信 ・ 先を見越した行動の確認 ✓ 実施状況の確認・記録 ✓ 機関内で実施する項目の実施
		<ul style="list-style-type: none"> ◆ 事務局の関の対応 <ul style="list-style-type: none"> ✓ タイムラインの運用 <ul style="list-style-type: none"> ・ タイムラインの立ち上げ、レベル移行の意思決定 ・ 参加機関への連絡

+ 各機関のマニュアル等の活用

地域防災計画

防災マニュアル

機関タイムライン

- ・ 機関内で実施する項目の内容、手順等の詳細を確認

Point

災害時は多機関との連携についてはタイムラインで確認し、自機関における詳細な行動や体制については自機関の防災マニュアル等を確認します。

留意点

多機関連携タイムラインで整理されている防災行動項目や実施のタイミングは、各機関の防災マニュアル等に記載されている内容と整合を図る必要があります。

↓

計画やマニュアルを見直した場合は、タイムラインとの整合を確認し事務局に報告をお願い致します。(出水期前読合せ検討会までに反映)

その他

今後の予定

